



福島県鉄工機械工業協同組合
理事長 渋谷修一



東日本大震災から早4ヶ月以上を経過いたしました、福島第一原子力発電所の放射能漏れ事故の収束にはまだ時間を要する見通しで、さらにこの夏の電力不足も復旧復興への停滞要因として懸念されるところでございます。

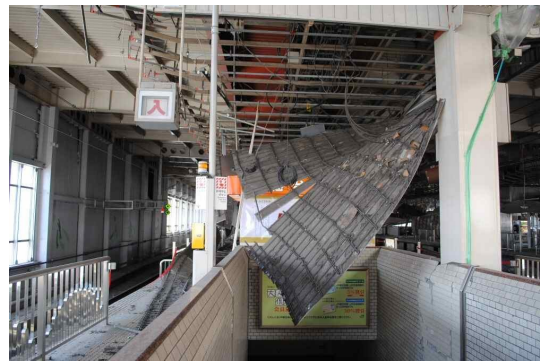
本年の通常総会は、諸般の事情を考慮し規模を縮小しての総会となりましたが、ご多用のところ多くの組合員の皆様方にご出席をいただき誠に有難く厚く御礼申し上げます。

今、仙台でのMGR（医療ガス情報担当者）必須講習を終え新幹線の車内で発車を待ちながらパソコンに向かっていただいております。

震災直後マスコミで報道されていた仙台駅天井の崩落ですが、天井は未だ修復されておらず、しばらくは天井なしの状態が続くような印象を受けます、天井以外の箇所については見事に復旧されたようで、震災の傷跡はあまり感じられません。

今回は青葉区の講習会場でしたので徒歩にて仙台駅から講習会場まで移動、昼食休憩時には会場周辺も歩いてみましたが、都市部は細部を良く見ない限り東日本大震災の影響を感じることはなく、何事も無かったかのように活気もあり、週末の東北六魂祭も盛り上がるのではないかと思います。

しかし、先月仙台東部道路から見たあまりにも悲惨な光景を思い出すと、とても同じ街とは思えず、そのギャップの大きさに頭の中の整理がつかなくなるほどです。



さて、ここに来て県、市町村及び大学から復興あるいは放射線問題について、ビジョン・対策などが示されつつありますが、「手柄は自分がとりましょう、汗は他人にかかせましょう」という丸投げ政治手法のもと居座り続ける首相（ある新聞記事から引用）の進退問題自体が、今や復興への足かせとなっているように感じるのは、私だけではないような気がしておりますが如何でしょうか、何れにしても国の早急な復興対応が望まれるところです。

東日本大震災後の電力不足を受けて、7月1日から東京電力、東北電力管内にある大規模工場など大口電力需要家に対して昨年比15%の節電を義務付ける電力使用制限令が発動されました。

震災で被災した東電、東北電力管内の発電所が停止し、電力の供給力が著しく落ち込み、不測の大規模停電を引き起こす恐れがあるからですが、とりわけ東北電力の発電所の被害は深刻で、驚くことに非常事態には東電から電力を融通して貰うという逼迫度合いです。

東北電力の太平洋沿岸の発電所の状況としては、8箇所の発電所中6箇所が停止状態、稼働中の常磐共同火力は東電との共用で半量受電となり、女川・東通原発再開は不明、原町火力発電所いたっては「作り直したほうが早いのではないか」との観測もでております。

今後のエネルギー政策とも密接に関係するものと思われますが、大手企業の中には「この夏は生産を抑えじっとしているだけ」との声もある位で、これから先、全国的に電力不足の事態に陥ることになれば、生産の多くは海外に移らざるを得ず、産業の空洞化は危機的なものとなり、我々の業界に対する影響も計り知れないものになることが予想されます。

このような厳しい状況のもとではありますが、組合としての特色を活かし、より多くの情報を共有し、知恵を出し合いながら組合員の皆様とともに次のステップへ向けて着実に歩を進めて参りたいと考えておりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

◆第70回通常総会が開催されました

平成23年5月27日 金曜日 午後5時より
福島ビューホテルにて開催されました。
提出全議案につき審議の結果、原案通り可決承認
されました。



3月11日に東北地方に甚大な被害を受けた東日本大震災。本年度の通常総会は、来賓客・表彰式等を差し控え、組合員の皆様方の意見交換会を開催致しました。理事長からは、消防活動を通してその先に見え隠れする行政組織や政治への不安感等を話されました。

被災地での活動を通して今政治に課せられていることの重要性を訴える
亀岡氏



連合会会長として行政に働きかけていく覚悟を話され「がんばろう」で音頭をとった藤橋顧問



意見交換会では相双地区で避難を余儀なくされている同業界の方々の復興・復旧に対し、皆様からのあたたかい支援金をお預かりいたしました。鉄工連合会を通して、後日届けられました。ご協力まことにありがとうございました。



◆鉄工連合会第52回通常総会が開催されました

平成23年6月24日（金）午後5時より福島グリーンパレスにて開催されました。

総会の最後に皆様からお預かりした支援金を相双鉄工の渡部理事長に藤橋連合会長から渡され、渡部理事長から感謝のお言葉を頂きました。



【皆様からの支援金を
手渡す藤橋連合会長】



【感謝の意を表された
渡部理事長】

相双鉄工組合より礼状が届きました

拝啓 深緑の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、先日は、当組合へ心のこもった多額の見舞金を頂戴致しまして、誠にありがとうございました。

当組合地域では、地震による建物の倒壊や交通網の寸断、津波による人・家屋の流出という自然災害に加えて、東京電力福島第一原子力発電所事故により「警戒区域」、「計画的避難区域」、「緊急時避難準備区域」「区域指定のない地域」と相双地方が分断される中、経済規模は大きく減少し、事業を再開している組合員事業所は未だ3割程度であり、風評被害等によって今後の経営への見通しも立っておりません。

そのような中、同じ被災地であり、原発事故問題が懸念され、当組合と同じ境遇にある貴会からの温かい励ましのお言葉、多額の見舞金を頂戴し、感謝の念に堪えません。

先行きが全く見えない状況ですが、皆様から頂いた力強いご支援を糧として、少しずつ復興に向けて歩を進めて参りたいと思います。

皆様のご支援に深く感謝しつつ、本来であれば参上し、お礼を申し上げるべきところ、失礼ではございますが、書面にてお礼とさせていただきます。

敬 具

1日も早い復旧と皆様の生活が以前のような健やかな毎日を送れるようになることを心よりお祈り致します。

祝 国土交通大臣表彰受賞おめでとうございます



㈱船山工業 代表取締役 船山 秋英 様

多年建築材料業に精励するとともに関係団体の役員として地方業界の発展に寄与されたことを評価されての受賞となりました。

平成23年7月11日（月）11時より国土交通省10階大会議室に於いて表彰式が挙行されました。誠におめでとうございます。

*平成4年に当組合に加入され、労働保険事業や企業共済事業に貢献されている。

*福島県鉄構工業組合専務理事等務められご活躍されている。

◆会議及び会合等報告欄

開催月日	事 項
4/25	第1回中央会常任理事会
5/9,10	テクノアカデミー入学式
5/12	労働基準協会総会
5/17	第1回鉄工組合役員会
5/25	職業能力開発協会総会
5/25	中小企業等復旧復興対策事業説明会
5/13	福島県溶接協会総会
5/27	第70回通常総会
6/8	労働保険事務組合連合会総会
6/14	第2回鉄工組合役員会
6/17	第1回親善委員会
6/21	福島県中小企業団体中央会総会
6/24	第52回鉄工連合会通常総会
6/28	商工中金会役員会総会
7/1～	全国安全週間（安全衛生委員会）
7/6	新産業創造推進協議会幹事会・総会
7/7	福島県電子機械工業会通常総会・理事会
7/19	原発事故損害賠償連絡協議会

◆組合からのお知らせ

・福島市商工観光部との交流会

開催日時：平成23年8月31日午後4時～5時30分

開催場所：ホテル福島グリーンパレス

懇談会終了後、同会場にて納涼会を開催いたします。

ぜひご参加ください。（親善委員会）

・平成23年度健康診断の実施

開催日時：平成23年12月13日

開催場所：東日本診療所

詳細は後日、文書案内致します。

検査機関、受診日時の変更については常時受付いたします。

事務局までご用命ください。（安全衛生委員会）

・平成23年度親善旅行の中止

先に実施したアンケートの結果、本年度は参加者少数により親善旅行の実施は見送りと致します。

尚、台湾旅行を希望された方には、別途旅行会社をご紹介します。

（親善委員会）

青年部会事業報告

日 時	内 容	開催場所
1月14日	定例会	組合2F会議室
2月27日	新年会	飯坂温泉 伊勢屋
4月 8日	定例会	組合2F会議室
5月10日	監査会	組合2F会議室
5月13日	通常総会	ホテル大亀
6月10日	定例会	組合2F会議室

◎青年部会では随時会員を組合加入企業に限らず、広く募集しております。

48歳未満の方は、是非とも入会をご検討ください。

入会希望の方は組合事務局へお気軽にお問い合わせください。

この度の東日本大震災により被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます
1日も早い復旧・復興と、皆様のご健康を心よりお祈りいたします

がんばっぺ、ふくしま！

福島県鉄工機械工業協同組合

ホームページURL <http://www.tekkou.or.jp>

E-mailアドレス mail@tekkou.or.jp

〒960-8057 福島県福島市笹木野字南中谷地21-4

TEL 024-558-8011 FAX 024-558-8013